



# 大宮南ロータリークラブ週報



No.1222 / 第1702回例会・9 / 3(9/10発行)

創立:昭和53年6月

例会日:毎週火曜日 12:30~13:30

会場:サンパレス

会長 宗像英明 副会長 八木嘉奈枝・柴田 覚 幹事 堀田敏広

事務局:さいたま市大宮区2-51-8コーポKEN406 電話048-645-0180 FAX048-648-2188

## “Engage Rotary Change Lives”

### ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を

#### 第1703回例会 プログラム

12:30	開会点鐘 ロータリーソング お客様紹介 会長挨拶・報告 幹事報告 各委員長報告 卓話 出席報告 ニコニコBOX報告
13:30	閉会点鐘

## 第1702回例会

開会点鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング 「奉仕の理想」

ターゲット唱和・四つのテスト (齊藤会員)

《お客様紹介》 副会長 柴田 覚

埼玉新聞社 代表取締役社長

小川 秀樹 様

《会長挨拶・報告》 会長 宗像 英明



皆様こんにちは、今日はお客様に埼玉新聞社の代表取締役社長の小川秀樹様にお越しいただきまして後ほどお話しをさせていただきます。さて、会長としては2ヶ月にわたる部門セミナーが

やっと終了いたしましたのでホッとしております。また昨日は地区の会長・幹事会がございましたのでご報告いたします。ペットボトルのキャップ回収を行ないます。これは財団のポリオ撲滅運動の活動でビニール袋を皆様にお配りいたしましたので11月末までに冠木屋さん事務所でお預かりいた

します。どうぞご協力をお願い致します。また、やどかりの里のバザーが10月13日にごございますので、提供品のほうもよろしくお願いたします。大宮開成高校のインターアクト部の活動につきましても、当クラブと合同で何かできることを、考えております。もうひとつ来週木曜日に奉仕部門と財団(米山)の合同委員会を午後6時から開催いたしますのでぜひご参加をお願いいたします。

今日は不倫と浮気と不貞行為についてお話ししたいと思います。浮気とは何かと話すとはばが広がりますが、不倫は倫理的ではない交際ですが、法律用語では不貞ということで離婚の原因としてあがっています。弁護士も不貞行為を立証するのですが、最近では不倫の調査にGPSとボイスレコーダーを組み合わせて使う事があります。不貞行為については、離婚の原因以外に夫(妻)に対する貞操義務違反ということで不法行為が成立します。損害及び加害者が知った時から3年で時効になりますが離婚時だけは離婚自体慰謝料という特殊な慰謝料が認められて、時効は関係なく不貞行為によって算定されます。また内縁関係になりますと、相続以外には配偶者とほとんど同じになりますので、離婚と同じように子どもがいたりすれば養育費も発生します。しかし日本では幸いなことに不貞行為について犯罪にはなっていませんが、韓国などでは姦通罪という犯罪になります。もし韓国でそのような犯罪を犯したら属地主義と言って、国内で犯された犯罪に対しては行為者の国籍を問わず自国の刑法を適用されますということになっています。

### 《ベネファクター認証書授与》



寄付をいただいた溝口会員へ財団から認証書並びにバッジを授与  
誠にありがとうございました。



**7日 堀 泰之会員 14日 矢野 治会員**  
**24日 藤井フジ子会員 おめでとうございます!**

《幹事報告》 幹事 堀田 敏広

- ・ペットボトルのキャップ回収 (ポリオ活動)
- ・地区の新会員の集いのお知らせ
- ・ロータリー囲碁同好会のご案内・各クラブの例会案内 (回覧)

《各委員長報告》

職業奉仕委員長 阪 泰彦



10月22日(火)日本銀行見学  
 9:00サンパレス出発  
 10:50日本銀行着・見学  
 12:00昼食「大江戸」  
 会費 ¥3000

前年度35周年記念事業実行委員長 齊藤 博一



大変おしくなりましたが35周年記念誌ができました。秀飯倉さんには、お世話になりました。本日、皆様のお渡しいたします。永和RC様には、ぜひ台湾へ伺ってお渡ししたいと思います。

地域社会奉仕委員長 堀 泰之



10月13日(日)やどかりの里のバザーがごさいます。当日は地域の皆様にお買物をしていただき、やどかりの里の活動を知っていただくよう、

外部卓話  埼玉新聞社代表取締役社長

小川 秀樹様



皆様こんにちは、埼玉新聞社の小川でございます。今日の埼玉新聞をご紹介させていただきますと、越谷の竜巻の記事が載っていますがこのように大きな事件は1年のうち15日位しかないのが実態です。

記者としては、限られた時間の中で取材し、原稿を書き写真を撮るといいうほうが、充実した時間でもあります。そして読者の方々が納得するものを作るのは大変なことですがやりがいのある仕事だと思っています。

さて、本日は埼玉新聞社がどんな新聞社でこれからどう進んでいくかを私なりにお話しさせていただきます。「埼玉新聞」という名前が最初に出てくるのは明治5年11月で今の埼玉県庁の庁内の機関紙のようなもので、県庁の職員に配布されていて、市民の人たちにも配布されていたようで現在の「彩の国だより」的なものでした。そして昭和19年10月に社団法人として新しくスタートすることになります。3ヶ月前から出資金を集めを始めて当時のお金で100万円集めたそうです。その後、県庁と埼玉銀行の方々が話し合い株式会社化をし、当時の知事、副知事、埼玉銀行の

頭取、そして埼玉銀行の長島恭介氏たちが株式会社を作り

あげました。この時の一代目の社長は大泉寛三氏で歴代の社長には県のトップの方々が就任しています。私が入った時は、地産グループの竹井博友時代で、脱税事件があった後、オーナー経営から埼玉県全体で経営する形態のなるうということで株を地域経済に中心の方々に分けて持っていていただき現在に至っています。

埼玉新聞は新聞の他に防災マップやおいしいお店の紹介や公共施設を自治体に代わって民間企業が請け負って管理運営をする指定管理業務などもやっております。県民に皆様に愛される新聞社になれるようにと考えていますので社会福祉事業団という団体をもち東日本大震災の義援金を集めたり、障害者の方々を海外へ連れていく希望のつばさの支援など、地域社会に貢献できる活動もしています。今後は、埼玉で生活していたり、働いている方々に役立つ情報を厚くして紙面を作っていこうと思っています。情報というものがいかに地域を活性化させて笑顔を提供できるか、ふるさとを作るための新聞社としてこれからもがんばっていきたくと思っています。ロータリーの皆様におかれましても、地域の社会福祉のために日々さまざまな活動に取り組みまれていますので、ぜひこれをご縁に、埼玉新聞を活用していただきたいと思ひます。本日はありがとうございました。

《出席報告》 龍前 篤司会員

会員数39名 出席者18名 出席率46,15%



小川様、卓話ありがとうございました。(橋本・山崎・溝口・宗像・大沢・樺沢・福地・堀田) やどかりの里、よろしくお願ひします。(堀) 記念誌、大変遅くなりました。(齊藤) 小川様卓話ありがとうございました。昨日は岩槻で竜巻に遭遇しました。間一髪で直撃を避けられました。(柴田) 小川様、本日は卓話ありがとうございました。埼玉新聞愛読しております。これからも充実した紙面作りを期待しております(押目) すばらしい記念誌出来ました。制作ご苦労様でした。(黒田) 竜巻によるガラス修理の依頼で昨日から会社は大変です。(佐藤) 残暑が厳しいですね、皆様ご自愛のほど(龍前) 今、私は春日部に住んでおりますので昨日の竜巻を見ました。家におりましたが地ひびきがものすごい音で外を見ると宇宙戦争のワンシーンのようでした。幸ひ私は無事でありたい事です。(張) 本日12:00イルクオーレにて女性のワイン会を行っています (阪)

本日の司会：押目 重夫

第1703回例会

会員卓話 杉村 俊明会員

9月10日(火) サンパレス 12:30 点鐘